

9月21日は

世界アルツハイマーデーです

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、

世界保健機関(WHO)と共に毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、

この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を実施しています。わが国でもその日にあわせ記念講演など全国各地で啓蒙活動が行われています。この機会にアルツハイマー病や認知症について考えてみませんか？

茂原市での認知症への取り組みは、次のとおりです。

①認知症の方を介護する家族の会

認知症の方を介護する上で不安や悩みなど話し合う場として介護者の方が集まっています。参加者からは同じような境遇の方と話して気持ちが軽くなったとの感想を頂いています。一人で悩まず、認知症を介護する方と話をしてみませんか？

◆日時 奇数月の第三木曜日 10時～12時

◆場所 市役所5階会議室

②認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解する為に年2回、市民向けにサポーター養成講座を行っています。また、随時、受講希望者10名以上のグループに講師を無料で派遣し講座を行っています。受講された方にはサポーターの証であるオレンジリングを差し上げています。

◆日時 10月19日④ 13時30分～15時(受付13時から)

◆会場

市役所1階102会議室

③茂原市ほっとみまもり運動

地域で困っている認知症の方や認知症の方を介護している家族を見かけたら声をかけるボランティア活動です。

「認知症サポーター養成講座」を受講した方で、この活動に賛同し、「ほっとみまもり

り隊」として登録していただける方に、登録証を発行しています。また、年2回のフォローアップ研修の開催を予定しています。

・第2回茂原市ほっとみまもり隊フォローアップ研修

◆日時 10月23日④ 13時30分～15時30分(受付13時から)

◆会場 市役所市民室

◆講師 鈴木 秋彦氏(医療法人社団優仁会 ポプラクリニック院長 医学博士)

◆内容 一緒に考えよう！認知症のこと(具体的な対応方法を学ぶ)

お申し込み、お問い合わせは、地域包括支援センター(2階) ☎(20)1583、FAX(26)6788へ。



長寿のお祝いと敬老の意を表し、長寿祝金を支給します。

◆受給資格

9月15日現在において長寿の節目を迎えられる方(米寿・白寿)および満100歳以上の方で、本市に引き続き1年以上居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方に支給します。

◆祝金の額

・米寿 満88歳の方(大正14年9月17日生～大正15年9月16日生) 5千円
・白寿 満99歳の方(大正3年9月17日生～大正4年9月16日生) 1万円
・満100歳以上の方(大正3年9月16日以前に生まれただ方) 2万円

◆資格の喪失

9月14日までに、いずれかに該当する場合は

- ①市外に転出したとき
- ②亡くなられたとき
- ③その他祝金の支給が適当でないと思えたとき

◆支給期間

9月15日④～30日④(地区民生委員等が配付)

お問い合わせは、

高齢者支援課(2階) ☎(20)1572、FAX(20)1610へ。



長寿クラブの活動内容は、

健康づくり活動(ゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げ大会等)、趣味・文化活動(芸能・カラオケ発表会、作品展、囲碁将棋大会等)、レクリエーション活動(親睦旅行等)、ボランティア活動(茂原公園一斉清掃、まごころ募金運動、老人施設芸能友愛訪問等)、研修、長寿クラブ広報の発行などで、高齢者の生きがいと健康づくりのために、仲間づくりや相互の支え合い、楽しいクラブ作りや社会貢献することを目的として活動が行われています。

お問い合わせは、

茂原市長寿クラブ事務局(社会福祉協議会内) ☎(23)1969、FAX(23)6538へ。